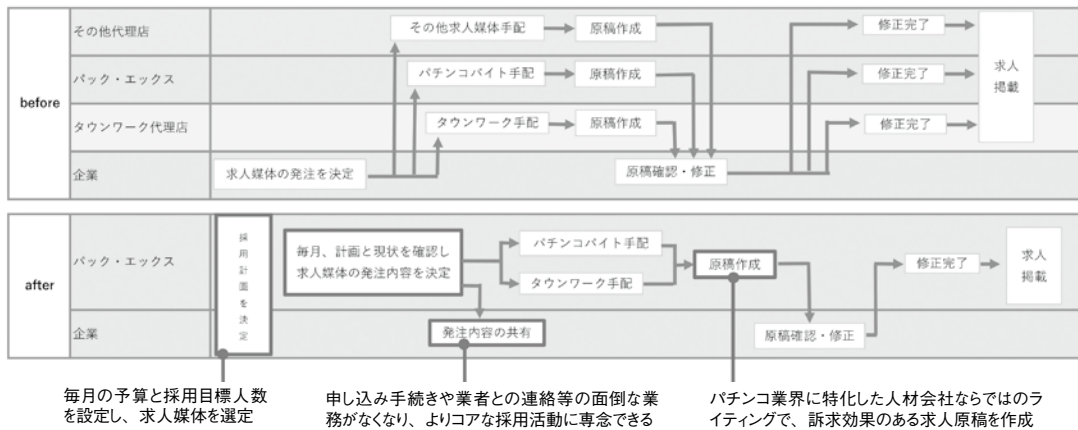


パック・エックスが新規事業 リクルートジョブズと提携も

「タウンワーク」「パチンコバイト」「Indeed」といった媒体の中から、用途に応じた最適な媒体を提案し、高いライティング能力で訴求力抜群な広告を制作。求人広告出稿→採用までのフローが一本化され、ホール法人の手間と経費を削減できる

■表1 / パック・エックス社: アルバイト採用フローのイメージ



同社では、「タウンワーク」対応チームを編成。営業・原稿制作のほぼすべてを、社内で行っている

パチンコ業界に特化した人材サービスを提供するパック・エックスが今夏、アルバイト求人媒体「タウンワーク」などと知られる、リクルートジョブズと提携を結んだ。

数多くの求人媒体を展開し、圧倒的な認知度を持つリクルートジョブズ。ホール法人との取引も多く、さらにそのシェア率を伸ばし、既存顧客の満足度を高めたい同社と、媒体を増やしたいと考えていたパック・エックスの思惑が一致し、提携に至ったとか。

なお、リクルートジョブズは、営業や求人原稿のクオリティを保つべく、求人媒体を取り扱う代理店を厳選している。新

規の法人が加わるのは、今回のパック・エックスで十数年ぶりだったとか。いかに同社の評価が高いか、うかがい知れる。

中途採用をベースに、27年以上もホール法人の人材サービスに携わってきたパック・エックス。ホールの事情に精通しているだけあって、求職者への訴求力に富む求人広告のノウハウが豊富。その実績は、大手にとっても、魅力的だったようだ。

「パチンコ業界用語は、アルバイト求職者に届きづらく、広告作成時にはコツが必要。当社の求人広告のライティング力を、高く評価していただきました」と同社の中村祐希部長。

「当社としても、幅広く利用されている『パチンコバイト』（約4000店舗が契約）に、リクルートジョブズの媒体が加わったことで、よりホールさまの要望に答えられる体制が整いました」



中村部長

アルバイト採用支援事業の強化を進めていた同社にとって、この提携はまさに「渡りに船」。リクルートジョブズには、「From A navi」や「とらばや」といった求人媒体もあるが、当面は「タウンワーク」に専念するという。

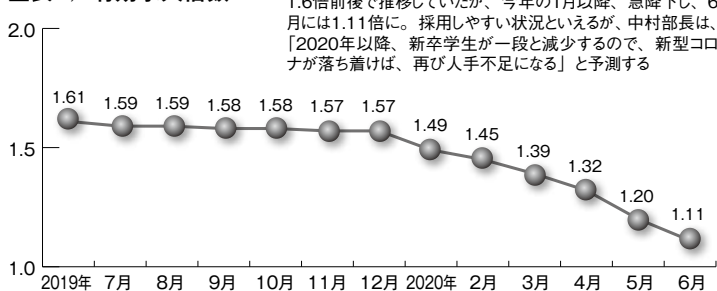
当然、ホール側にもメリットが。まず、今回の提携によって、ホール法人の求人広告出稿にかかる手間を削減（表1参照）。同社とともに「採用計画」を立てることで、無駄のないアルバイト採用を実現する。

例えば、新規出店やリニューアルなど、急募やスポットの大量募集はタウンワーク。時期を問わず、費用を抑えながら、質の良い人材を採用していく際はパチンコバイトといった使い分けも可能になる。

併せて、広告作成のみならず、「二次対応の代行」も開始。

一次対応とは、アルバイト求職者が応募してきた際に、最初に行うリアクション。これを、ホール法人に代わって行うのだ。「応募から少しでも時間が空くと、アルバイト求職者の関心は、すぐ次の求人広告へと移っ

■表2 / 有効求人倍数



てしまうもの。一次対応を素早く行うか否かで、最終的な採用者数に大きな違いが生じます」

同社では、電話やメールの応募に対しての即時返信に止まらず、面接日時の調整まで代行するシステムを構築。将来的には、ウェブを利用し、簡単な面接の代行もサービスに付加する予定だ。

中村部長は、「新型コロナウイルスの影響で、有効求人倍率は下がっていますが（表2参照）、少子高齢化は変わらず、いずれは以前の人手不足に陥るの必至。これを機に、求人情報を取り扱うだけでなく、ホールさまの求人にかかわる諸問題を総合的に解決していきたい」と抱負を語った。